

## GIJTSUSEN®第22回全日本スノーボード技術選手権大会開催要項

- 【主 催】 公益財団法人 全日本スキー連盟
- 【主 管】 群馬県スキー連盟
- 【後 援】 鹿沢観光協会
- 【協 力】 鹿沢スノーエリア・MSSスキークラブ・鹿沢スキークラブ
- 【事業の目的】 全日本スノーボード技術選手権大会開催規程に基づき開催されるスノーボーダーの自由な表現から生まれるスノーボード技術の“巧さ”とその進化を競い合う大会です。
- 【会 期】 令和7年2月27日（木）～3月2日（日）
- 【会 場】 鹿沢スノーエリア  
〒377-1614 群馬県吾妻郡嬭恋村田代1017  
☎：0279-98-0611
- 【大会日程】 別紙参照(③タイムスケジュール)
- 【出場枠】 別紙参照(⑤出場枠)
- 【競技方法】 部門別

- ・男子アルペンスタイル部門
- ・男子フリースタイル部門
- ・女子アルペンスタイル部門
- ・女子フリースタイル部門

予選から決勝まで各種目のスタート順については、女子から男子とし、各班内のローテーションを行います。審判は各種目5審5採用とします。

- 【出場資格】 出場者は、次の各号に掲げる内容を満たしていなければなりません。
- (日本選手・日本国籍を有する者以外の【加盟団体枠での】出場資格)
- 1, 当該大会開催年度の本連盟会員登録を行い、会員登録料の決済を完了している者。
  - 2, 当該大会開催年度の4月1日時点で満18才以上の者。ただし、各選考会に出場して予選通過し、加盟団体が認めたものについては、この限りではない。
  - 3, 大会申込時までに、SAJスノーボード級別テスト1級以上を有している者。
  - 4, 代表選手選出方法は選考会の開催要項に明示し、その選出方法により、加盟団体の長から推薦を得た者。
  - 5, 各保険会社のスノーボード傷害保険に加入している者。
  - 6, ただし、前号2～4, の条件を満たしていない者であっても、選手の実績、資質、貢献度などにより選考委員会が判断し各加盟団体の責任のもと加盟団体の長が認めたものは、出場資格を有する。この場合、選考会の開催要項に選考内容が明示してあること、その理由を大会参加申込みまでに本連盟に報告すること及び選考理由についての説明責任をもつこと。
- (日本国籍を有する者以外の【外国籍枠での】出場資格)
- 1, 当該大会開催年度の本連盟会員登録を行い、会員登録料の決済を完了している者。
  - 2, 当該大会開催年度の4月1日時点で満18才以上の者。
  - 3, 大会申込時までに、SAJスノーボード級別テスト1級以上と同等の技術を有する者。

- 4, 地域連盟長又は所属クラブ長から承認を得た者。
- 5, 各保険会社のスノーボード傷害保険に加入している者。
- 6, 各保険会社の個人賠償責任保険に加入している者。

(オープン参加)

- 1, 当該開催年度の4月1日現在で満18才以上の者。
- 2, 大会申込時までに、SAJスノーボード級別テスト1級以上と同等の技術を有する者。
- 3, 本連盟教育本部長が認めた者。
- 4, 各保険会社のスノーボード傷害保険に加入している者。

【競技規則】別紙参照(④競技規則)※マテリアルチェック、コマーシャルマーケティングの内容も記載

- 【TCM】1, TCMはオンライン(zoom)にて行いますので出席される方はタブレット、パソコン等の媒体を(チームキャプテンミーティング) ご用意願います。特別な事情がある場合は事前に競技本部に届け出てください。
- 2, TCMで回答出来なかった質疑に関してはTCM終了後公式オープンチャットに掲載する。

【表彰】総合得点により、各部門別に表彰します。

入賞人数

- ・男子アルペンスタイル部門 第6位まで(同点同順位)
- ・男子フリースタイル部門 第10位まで(同点同順位)
- ・女子アルペンスタイル部門 第3位まで(同点同順位)
- ・女子フリースタイル部門 第8位まで(同点同順位)

【申込方法】申込先は全日本スノーボード技術選手権大会事務局となります。

- 1, エントリー費を下記の【振込先】にお振込みください。
- 2, 資料⑥第22回全日本スノーボード技術選手権大会出場選手、監督、コーチ名簿(Excel形式)を加盟団体からメールにてお申込みください。
- 3, マテリアルシート、プロフィールシート、コマーシャルマーケティング(下記の【申込フォーム】参照)は全てフォームでお申込みください。(各個人入力で構いません)

※尚、外国籍枠でのお申込みにつきましては、地域連盟長及びクラブ長の承認を得た上で、同様に加盟団体からのお申込みとなります。

●個人情報はGIJUTSUSEN®第22回全日本スノーボード技術選手権の運営時必要な場合のみ使用いたします。同意の上お申込みください。

【エントリー費】15,000円

【振込先】群馬銀行(0128) 壺町支店(101)「タツマチセン」  
 普通口座 口座番号：1473274  
 口座名義人：全日本選手権大会 実行委員長 齋藤 潔  
 「ゼンニホセンシユケタカイ ジツコウインチョウ サイトキヨシ」

※加盟団体にてまとめてお振込みください。その際、加盟団体名を記載し、お振込みください。

- 【申込フォーム】 1, プロフィール、マテリアルチェックは下記QRコード、もしくはURLから入力をお願いします。  
 2, コマーシャルマーキング申請は下記QRコード、もしくはURLからお願いします。

<https://forms.gle/a4aP7zTS4yXmXMo26> コマーシャルマーキング

<https://forms.gle/Txt7yjoUjqfJ7caq9> マテリアルシート

<https://forms.gle/R6nXsqf2vukKVzVz8> プロフィールシート



- 【申込締切】 2025年2月5日(水) →申込金、名簿、プロフィールシート、マテリアルチェックシート  
 2025年2月19日(水) →コマーシャルマーキング

- 【宿舎申込】 資料⑦を参照し、加盟団体ごとに手配して下さい。

- 【その他】 組織委員会において、日程、種目、参加枠および運営全般に関わる事項の変更が決定した場合は、その内容を加盟団体に告知します。ただし、直近または大会期間中の場合は、TCM、公式掲示板、第22回全日本スノーボード技術選手権大会公式オープンチャットに掲示して告知します。

- 【実行委員会】 全日本スノーボード技術選手権大会事務局

〒377-1614 群馬県吾妻郡嬭恋村田代1017

☎090-1451-5214 ✉gijutusen2025@gmail.com

※他業務も行っている為、電話に出られないことがあります。ご連絡は出来るだけメールでお願いします。

- 【本部宿舎】 休暇村嬭恋鹿沢

〒377-1695 吾妻郡嬭恋村鹿沢温泉

Tel. 0279-98-0511

- 【競技本部】 開設：令和7年2月26日(水) 鹿沢スノーエリア内

- 【大会公式サイト】 ・第22回全日本スノーボード技術選手権大会兼スノーボードデモンストラター選考会公式Facebook  
 ・第22回全日本スノーボード技術選手権大会兼スノーボードデモンストラター選考会公式オープンチャット  
 ・群馬県スキー連盟HP内特設サイト（現在作成中）



**※以下、注意事項※****【本大会の出場選手の画像や映像等の配信について】**

出場選手は、本大会の普及を目的とした、大会中の画像や映像等を各種媒体（映像媒体、紙媒体、WEB媒体など含む。）にて配信することができます。他の出場者のプライバシーの侵害及び、大会運営の妨げ、競技の安全性を確保できない配信は禁止とします。また、他の出場選手等の肖像使用や写り込みについては、各個人で当該者の同意を得て、各個人の責任のもと配信してください。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。

**【本大会における出場選手の肖像権の取り扱いについて】**

本大会に出場される選手の皆様は、大会中の画像や映像等が、報道媒体や一般観覧者などの第三者によって、各種媒体（映像媒体、紙媒体、WEB媒体など含む。）にて配信される可能性があることをご承知ください。配信者に対しては、個人のプライバシー確保に十分配慮することを周知いたしますが、配信者とトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。

**【本大会に参加・観戦される皆様への画像や映像等の配信について】**

SAJ主催者側が、普及活動のための動画配信を致します。SAJが配信するソーシャルメディアによる配信を辞退したい場合は、大会実行委員会に申し出をして下さい。申し出がない場合は、各配信の趣旨を理解し承諾したものと致します。

また、参加者自らがソーシャルメディアを使用し、発信する大会にしたいとも、考えております。出場選手の画像や映像等を配信する場合、スポンサー様のCMも一緒に配信出来る方はご協力をお願いいたします。

この発信により、スノースポーツの普及振興はもちろん、協賛企業・スキー場・関係各位への感謝を表すことが出来ると確信しております。

GIJUTSUSEN®第22回全日本スノーボード技術選手権大会  
タイムスケジュール

※12月末日現在のものです。変更になる場合があります。大会公式サイトでご確認をお願いします。

日付	時間	内容	場所
2月26日(水)	9:00	大会事務局開設	
	12:00	SAJ役員集合	
2月27日(木)	8:00	役員集合(実行委員会&SAG役員)	
	9:00~10:00	選手・監督・OS受付・デモ選考会受付	
	10:00	組織委員会会議	
	10:00~12:00	コートオープン	
	12:00	役員全体会議	
	13:00~15:00	コートオープン	
	17:00	開会式	休暇村嬬恋鹿沢
	18:00~19:00	TCM	休暇村嬬恋鹿沢
2月28日(金)	7:30~	リフト運行開始	
	9:00~9:45	インスペクション	
	9:45	選手点呼開始	
	10:00	予選競技開始	
		◇ミドルターン…中斜面・人工構築物	ホームコース
		◇フリーライディング…中急斜面・整地	エース~ショートコース
	16:00	仮記録発表(競技終了後2時間目処)	公式掲示&SNS
	17:30~18:30	TCM	オンライン(zoom)
3月1日(土)	7:30~	リフト運行開始	
	9:00~9:45	インスペクション	
	9:45	選手点呼開始	
	10:00	予選競技開始	
		◇ショートターン…急斜面・整地	ライトAコース
		◇リズムキープ…中斜面・人工構築物	ホームコース
	16:00	仮記録発表(競技終了後2時間目処)	公式掲示&SNS
	17:30~18:30	TCM	オンライン(zoom)
3月2日(日)	7:30~	リフト運行開始	
	9:00~9:45	インスペクション	
	9:45	選手点呼開始	
	10:00	決勝競技開始	
		◇フリーライディング…中斜面・人工構築物	ホームコース
		◇リズムチェンジ…急斜面・整地	ライトAコース
	15:00	閉会式(競技終了後3時間目処)	特設会場
		・成績発表・ウイニングラン・公式記録発表	
	17:00	デモ選考会開会式、選考会説明	ハイランドロッジ
19:00~21:30	デモ選考会理論(面接)	休暇村嬬恋鹿沢	
3月3日(月)	8:30	リフト運行開始	
	9:00~9:45	インスペクション	
	9:45	選考会参加者点呼開始	
	10:00	選考会開始	
		◇	セカンドコース
		◇	セカンドコース
	15:00	選考会閉会式	特設会場
		・認定発表・認定者手続	

## 競 技 規 則

### 《公式用品用具の使用に関して》

- ① 選手はS A J公式用品委員会において設定された用品・用具を使用し、用品・用具に表示される商標及び社名はS A J規程によるもの以外は認めません。ただし、本項の規制範囲は、開・閉会式等の公式の場所及び競技会場内（コートオープン含む）とします。「S A J公式用品加入ブランド」は『S A J H P』⇒『ライブ러리』⇒『マーケティング』からご確認ください。
- ② プレートは市販商品の正常な使用方法に限ります。
- ③ 出場する選手が本大会の予選種目から決勝種目まで使用できるスノーボードは計2台までとします。
- ④ 選手が着用を許されるウェアは市販されている、あるいはルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピースやツーピース）は認めません。
- ⑤ コマーシャルマーケティングについては、本連盟指定の様式にて申請し承認されたもののみ着用できます。

### 《ヘルメット等の着用に関して》

- ① 競技中は頭部を防護する為、すべての競技において必ずヘルメットを着用すること。

### 《ビブの着用に関して》

- ① インスペクション等でコート内に入る場合は必ずビブを外側に着用すること。

### 《スタートの要領に関して》

- ① 選手は各種目ともスタート地点に10分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答すること。
- ② 選手は前者のスタート後、ただちにスタート位置につき準備を整えること。
- ③ 選手はスタート審判の合図によりスタートします。ただちにスタートしない場合は当該種目を棄権したものとみなします。

### 《フィニッシュの要領に関して》

- ① フィニッシュライン通過後にスピードコントロールし、安全に停止できる状態をもって演技終了とします。  
なお、フィニッシュラインはコートの下部の左右にある目印を結ぶラインとします。

### 《コートインスペクションに関して》

- ① コートインスペクションに関する規程は、TCMで詳細をお伝えします。

### 《抗議に関して》

- ① TCMにて詳細をお伝えします。

### 《その他》

- ① その他必要がある事項は別途定め、TCMで提案、承認を受けることとします。

### 《コマーシャルマーケティング（CM）申請》

- ① ヘルメットには、ワッペン又はシールを2社（2種類）/3枚まで付けることができます。その合計面積は100cm<sup>2</sup>以内とし、1枚の最大面積は50cm<sup>2</sup>以内とします。25cm<sup>2</sup>以下のデザインを利用すれば最大3カ所に取り付け可能です。（縦横のバランスは問いません）  
掲示する場所（正面、側面、背面）の指定はありません。ただし、ヘルメットメーカーのロゴが隠れてはなりません。  
2種類のデザインは、2枚とも同じ企業（デザイン）のマークでも可能、2枚が異なった企業（デザイン）のマークでも良いです。  
また、同じ企業（デザイン）でサイズ違いのマークも可能です。
- ② ウェアの腕にサイズ50cm以内（縦横のバランスは問いません）のマーケティングスペースを合計2カ所までつけることができます。1カ所のみ付ける、もしくは無しでも可能です。マーケティングスペースは2カ所を左右の袖に分け付けることもできますし、2カ所ともどちらか片側の袖に付けることもできます。1カ所のみ付ける場合は左右どちらの袖に付けるかの指定はありません。マーケティングスペースには、同じ企業（デザイン）のマークでも良いですし、2枚が異なった企業（デザイン）のマークでも良いです。また1枚のワッペンに複数のスポンサー名を表示することも可能です。ただし、ウェアメーカーのロゴが隠れてはなりません。また、ビブ着用時に隠れて見えなくなるものに関しては申請する必要はありません。
- ③ たばこ、ドラッグ（大麻等の違法薬物）、ギャンブル又はアルコール等や主催者が不当と判断するものについては認められません。
- ④ コマーシャルマーケティングの違反については、未申請のワッペン、シール取り付けを発見した場合、速やかにTDまたは競技委員長へ報告。競技委員長が警告し、直ちに修正出来ない場合、組織委員会に報告の上で失格といたします。コマーシャルマーケティング対象用品は次のものとします。  
・ヘルメット  
・ウェア

### 《マテリアルチェックに関して》

- ① 加盟団体の代表者（監督又はコーチ）が参加選手のマテリアルを確認し、選手受付時に、マテリアルチェックシート（加盟団体毎）を提出、申請数分のボード用、ブーツ用のタイラップを受領。各選手に配布後、指定の位置に貼り付け、確認を行う。大会期間中にボード用、ブーツ用タイラップを紛失した場合、速やかにTD、競技委員長、副競技委員長、統括審判長より再度受領し、選手に配布、取り付けの確認を行う。  
※タイラップ取り付け位置  
・ボード用 前足（進行方向）のビンディング外側  
・ブーツ用 前足（進行方向）の外側
- ② マテリアルの違反については未申請の用品・用具使用を発見した場合、速やかにTDまたは競技委員長へ報告。競技委員長が警告し、直ちに修正出来ない場合、組織委員会に報告の上で失格といたします。※マテリアルチェック対象用品は以下のものとします。  
・スノーボード（板）台数上限2台  
・ブーツ

### 《演技の中断等に関して》

- ① 演技を中断した場合は、その位置で体勢を整え再スタートする。中断が長引く場合は審判長の指示に従う。
- ② 選手は、係員の補助を受けることができる。
- ③ やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を係員に告げ、速やかにコート外に移動する。この場合は当該種目の得点は0点とするが、次の種目からの出場権は維持される。

### 《斜面の設定に関して》

- ① 競技斜面はその条件を満たせる設定を行う。
- ② 種目の規制要領は、別途提示する。

### 《審判員・審判方法などに関して》

- ① 競技種目の採点は公開表示による1ジャッジ20点満点の5審判5採用=100点満点で評価を実施

### 《大会中の日程変更に関して》

- ① 会期中天候やその他の状況によって実施方法、コート変更する場合がある。その場合は競技委員会が決定する

### 《広報・提示などに関して》

- ① 大会の成績及び変更内容は、公式掲示板に提示する。（SNS等活用）

### 《順位の設定》

- ① 予選4種目の合計点で決定する。（予選は最低1種目で競技成立とする）※同点の時は次の方法により上位者を決定する。
  - ・ショートターンの得点上位者とする
  - ・上記ショートターンで決定しない時はミドルターンの得点上位者とする。
  - ・上記ミドルターンで決定しない時はリズムキープの得点上位者とする。
  - ・上記で決定しない場合は同順位とする。
- ② 決勝2種目（予選4種目を合算）合計得点で決定する。（決勝は最低1種目で競技成立とする）※同点の時は次の方法により上位者を決定する。
  - ・決勝種目合計点の上位者とする。
  - ・上記で決定しない時は決勝種目フリーライディング（人口構築物）の得点上位者とする。
  - ・上記2つで決定しない場合は同順位とする。

### 《表彰》

- ① フリースタイル部門：男子10位、女子8位
- ② アルペンスタイル部門：男子6位、女子3位

### 《コース整備に関して》

- ① 40人（基準）毎にコース整備を実施する。